

0歳から18歳までの子どもの発達を総合的に支援する機関です。

保健師・臨床心理士・教員・保育士が
子どもの発達の理解やかかわり方などに
ついて相談をお受けしています。

まずはお電話ください。

☎ 0595 - 62 - 1088

- ・ことばが遅い
- ・じっとしてられない
- ・かんしゃくやパニックをおこす
- ・手先が不器用、歩いたり走ったりがぎこちない
- ・困っているくせや行動、こだわりがある
- ・ひとり遊びが多く、友達と遊びにくい
- ・ぼんやりして話を聞いていないことが多い
- ・慣れない場所に行くと不安が強い
- ・教科書の文字が追えない、よく似た字を読み違う等
- ・「読む」「書く」「聞く」「計算」のしにくさがある
- ・音やにおい、味などに対して過敏に反応する

たとえば
こんなこと

<主な事業>

相談事業（初期相談への対応）

子どもの発達を心配する家族からの相談に対応します。健診や園・学校と連携し、ご希望に応じて医療や療育等の支援へとつなぎます。

5歳児健康診査事業の実施

満5歳になるすべての児童を対象に実施します。保護者の育児の困りや、子どもの集団生活のしづさに早期に気づき、必要な支援へとつなげます。

発達支援教室

健診などで育児や発達について相談のあった親子に対してあそびを通した子どもの観察とかかわり方などについての提案をする教室です。教室後について保護者と話し合い、必要な支援へとつなぎます。

個別乳幼児特別支援事業

在宅または、保育所（園）・幼稚園、認定こども園に在籍する発達に心配のある乳幼児に対して、保護者の同意のもとに支援計画を作り、支援を行います。関係機関と連携し、就学へのスムーズな支援を行います。

市立病院小児発達支援外来との連携

保・幼・小中学校への訪問と連携

研修会・講座の開催

児童発達支援センターとの連携

市役所 関係部署や関係機関、医療機関や専門機関、地域づくり組織、まちの保健室などと協力し、健やかな成長と育児を応援します。

発達に心配のある子どもたちには、周りの人の気づきと正しい理解、その子にあった適切な支援が必要です。また、発達の特性によって子育てが難しくなることがあり、保護者の困りや不安が大きくなることもしばしばみられます。

大切なことは「何が苦手なのか」ではなく「どのような工夫や支援をすればできるようになるのか」また、今、どんなことができてどんな素敵な面を持っているのかといった「その子自身」の幅広い全体像に目を向けていくことです。

一人ひとりにあった支援をすることで、子どもも、家族も、より安心して生活していくことが可能になります。いつでもご相談ください。



お問合せ

名張市子ども発達支援センター
（名張市子どもセンター内3階）

☎62-1088 FAX62-1089

〒518-0485

名張市百合が丘西5番町25番地

【最寄りのバス停 百合が丘西5番町】

駐車場はセンター向かい、グラウンド隣の駐車場をご利用ください。
子どもセンター敷地内駐車スペースへの駐車はご遠慮ください。

